

# はしもと

## 〈病院理念〉

地域に根づいた患者様に信頼される病院づくり

## 〈基本方針〉

～心のかよう病院を目指して～

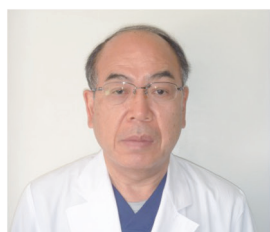
患者様のため、まごころの医療を目指します  
地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます  
常に新しく良質な医療ができるように心がけます  
皆様の健康増進、疾病予防のお役に立ちたいと願っております

## 〈病院運営のコンセプト〉

1. 気づきの医療
2. わかりやすさ



## 新入職員のご紹介

**正岡 哲也**

MASAOKA TETSUYA

職 種 / 医師  
配属先 / 診療部

脳血管障害を専門としており、治療は元より看護・リハビリテーション分野と連携し患者様の手助けをしていけたらと考えています。よろしくお祈いします。

**小林 知香江**

KOBAYASHI CHIKAE

職 種 / 看護師  
配属先 / 1病棟

橋本病院の一員として患者様の手助けの一助となれるように尽くしていけたらと考えています。一生懸命頑張っていきますのでよろしくお祈いします。

**神原 美幸**

KANBARA MIYUKI

職 種 / 看護師  
配属先 / 1病棟

回復期リハまたコロナ渦における特殊な入院環境が続く中、看護師として患者様への寄り添い方や、役割について考え、自ら行動できるよう知識や技術の習得に貪欲に取り組みたいです。

**清水 佐知**

SHIMIZU SACHI

職 種 / 看護師  
配属先 / 1病棟

常に患者様の目線に立ち、患者様を第一に考えた看護を行っていきたく思います。宜しくお祈い致します。

**犬伏 瞳**

INUBUSHI HITOMI

職 種 / 准看護師  
配属先 / 2病棟Aユニット

私は以前、介護保険認定調査員の仕事をしていましたが、初期のリハビリで自宅生活の質が大きく変わる事を目の当たりにし自分も何かできないか考えていました。まだ至らない点もありますが、少しでもお役にたてるよう努力していきたいと思ひますので宜しくお祈いします。

**宮武 理衣**

MIYATAKE RIE

職 種 / 准看護師  
配属先 / 2病棟Bユニット

他職種の方々と連携し、患者様を退院に導けるようにケアに励みますのでこれからもよろしくお祈いします。

**合田 有希**

GÔDA YUKI

職 種 / 社会福祉士  
配属先 / 2病棟Bユニット

橋本病院ではたくさんの患者様がおり、それぞれ違った社会背景があります。それらを踏まえ、ご本人様ご家族様とどういった課題があるかを相談し、課題を解決し安全に生活する為にチームで話し合い、様々な手段を用いて解決へ導いていると知り、成長することができると思ひました。

## 新入職員のご紹介



赤熊 優花

AKAGUMA YÛKA

職 種 / 理学療法士  
配属先 / 1病棟

橋本病院は患者様1人1人の退院後の生活までを考えたサービスを提供する病院であり、患者様の普段の生活姿を知ることができます。橋本病院でなら実際の生活により近いリハビリを行えると思い、入職しました。日々患者様と向き合いながら、成長できるように努力していきたいと思います。



渡邊 陽菜

WATANABE HINA

職 種 / 理学療法士  
配属先 / 2病棟Bユニット

橋本病院ではより実生活に近い環境でリハビリを行っており、ここで柔軟な考えができるようになりたいと思い入職しました。先輩方に早く追いつけるように、たくさんのごことを勉強していきたいと思います。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



筒井 匠

TSUTSUI TAKUMI

職 種 / 理学療法士  
配属先 / 2病棟Bユニット

私は、学生時代に長期実習にてお世話になりました。その際、橋本病院のスタッフの皆様や、患者様の温かい雰囲気に着かれて入職することを決めました。勉強会等にも積極的に参加し、早く成長できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



三村 果音

MIMURA KANON

職 種 / 作業療法士  
配属先 / 1病棟

抑制の廃止という患者様の尊厳や自由を守る取り組みや、在宅復帰・社会復帰を意識したリハビリが行える環境に魅力を感じ入職しました。少しでも早く患者様やスタッフの皆様にご信頼していただける作業療法士になれるように日々成長していきたいです。

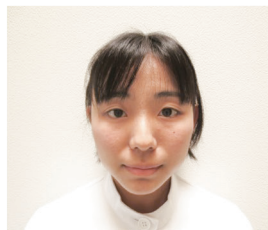


秋田 麗奈

AKITA REINA

職 種 / 作業療法士  
配属先 / 2病棟Bユニット

入院中から退院後の生活を想定した環境でリハビリが行える環境が整っており、在宅復帰に向けて早くから患者様をサポートできる所に魅力を感じ入職しました。先輩方のように患者様に寄り添ったリハビリができるよう、日々努力していきたいです。



松下 萌花

MATSUSHITA MOEKA

職 種 / 言語聴覚士  
配属先 / 2病棟Aユニット

橋本病院では気付きの医療をコンセプトに、当たり前を普通にするごことや既成概念にとらわれないごこと、そして職種ごとではなくチーム医療で患者様に関わるごことで、患者様の変化を共有できる環境に着かれ入職しました。少しでも早く患者様に信頼されるよう、日々努力します。



細川 千春

HOSOKAWA CHIHARU

職 種 / 事務員  
配属先 / 事務部 医事課

私は患者様にとって感じの良い対応を心掛けた仕事をしていきます。教えて頂いた業務は正確に覚え、自分自身成長できるように日々努力します。宜しくお願い致します。

## 回復期リハビリテーション病棟



### 嚥下障害とは

食べ物や飲み物を飲み込むことを「嚥下」といい、飲み込む動作が上手くできない状態を「嚥下障害」といいます。食べ物を上手く飲み込めないと、食事がとりづらくなるため、低栄養や脱水、窒息といった危険があるほか、「誤嚥性肺炎」を引き起こす原因にもなります。

### 誤嚥性肺炎とは

通常、飲み込むときには喉の筋肉の働きによって気管に蓋をしますが、この機能が上手く働かず、唾液や食べ物、胃の逆流物などが気管に入ってしまうことがあります。これらに含まれる細菌が肺に送り込まれると、炎症を起こし、激しく咳き込んだり、高熱が出るといった症状が起こります。これが誤嚥性肺炎です。

#### 家でもできる喉を鍛えるトレーニング

今回は「**頭部拳上訓練**」を紹介します。

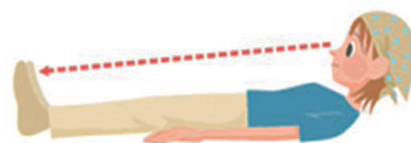
**目的**：飲み込むときに必要な喉の筋力の強化を行う。

**方法**：①頭部拳上保持

仰向けで両肩を床につけたまま、つま先が見えるように頭を上げる。  
数秒～最長1分間を1回とし、休憩して、これを3回繰り返す。

②拳上反復運動

仰向けで両肩を床につけたまま、頭だけを上げ下げする。



無理のない範囲で  
行いましょう

当院には現在12名の言語聴覚士が在籍しています。嚥下障害の患者様に対するリハビリに取り組んでいます。何かお困りのこと、ご不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

## 認知症治療病棟



### 認知症を知る

### “レビー小体型認知症”について



#### 1) レビー小体型認知症とは（認知症の4.3%を占める）

レビー小体とは脳内にできる特殊タンパク質です。レビー小体が大脳皮質や脳幹と言われる場所にたくさん集まることで、脳内の神経細胞が壊れて減少する為、情報を上手く伝えられなくなり、認知症の症状が起こります。

#### 2) レビー小体型認知症の特徴的な3徴

① 認知機能の変動 ② 繰り返し出現する幻視 ③ パーキンソン症状



#### 3) レビー小体型認知症の方への対応の仕方

- ① 状態を考えて、できない時はできない（時には介助が必要）と理解して関わりましょう。
- ② 幻視に対しては嘘ではなく、本人には見えている為、否定しないようにしましょう。
- ③ 動作がゆっくりでも急かさないようにしましょう。

#### 4) 薬物療法以外の改善策

- ① 適度に体を動かす。 ② 居室環境の整備や介助を行い転倒に注意する。
- ③ 訴えをよく聞いて不安をとり除く。

その他にも対応や改善策は患者様の状態により様々なものがあります。

不安や疑問に思うことがありましたら、スタッフまでお気軽にお尋ねください。



## 回復期リハビリテーション病棟



### 回復期リハビリテーション病棟とは？

骨折や、脳血管障害（脳梗塞、脳出血など）の病気の為、急性期病院での治療を受けて病状が安定し始めた発症から1～2カ月の状態を回復期といいます。この回復期といわれる時期に集中的にリハビリテーションを行うことで、低下した能力を再び獲得するための病棟です。入院する事の出来る病名が決められており、また入院期間も疾患によって定められています。



### 橋本病院は？

(※ 適応病名は「地域連携部」記事参照)

病棟基準は1～6まであり、1日に受けられるリハビリテーションの単位数、種類、重症患者の割合などによって定められており、当院は最も高い施設基準1を取得しています。

当院には、1病棟、2病棟、合せて89床あります。病棟の職員は、医師、看護師、ケアワーカー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、管理栄養士が各病棟に配置されています。

リハビリスタッフも病棟配属となっており、病棟生活の色々な場면을観察することができ、リハビリテーションの提供に活かしています。そして各職種がチームとなり、患者様お一人お一人に合わせたリハビリテーション計画を立て、病気の後遺症の回復や日常生活動作の改善、向上を目指します。

また、介護保険の手続きや退院先の相談、退院後のサービスについての検討などもご家族を交えて行っています。



現在は、感染防止対策にも力を入れ、職員の健康管理と体調チェック、手指衛生、常時マスクの着用、リハビリ介入中の防護衣の着用などを適切に行い、感染症を「うつさない」「うつらない」をモットーに、日々の入院生活のお手伝いをさせていただいています。

## 訪問リハビリテーションセンターはしもと



### なんだかだるいな？と思ったら ～脱水、熱中症にご注意を！～

暑くなると家の中にも熱中症にかかってしまうことがあります。訪問リハビリでも「最近元気がなくて…」という利用者様やご家族様の声を聴くことがあり、水分不足かな？と思うことがあります。熱中症の3～4割は自宅で発生し、その内8割は65歳以上の高齢者とされています。熱中症の理解を深め予防策を紹介したいと思います。

#### 1. どうして高齢者が熱中症にかかりやすいの？

- ・血流や発汗などの調整が遅れ、体温が下がり難くなります。
- ・「暑い」と感じにくくなります。
- ・体内の水分量が少なくなります。
- ・のどの渇きを感じにくくなります。



#### 2. どんな症状がでるの？

##### 重症度Ⅰ度

- ・めまい、立ちくらみ
- ・手足のけいれん、しびれ、こむら返り
- ・気分が悪い、ボーっとする



##### 重症度Ⅱ度

- ・頭痛
- ・吐き気、嘔吐
- ・体がだるい（倦怠感）



##### 重症度Ⅲ度

- ・意識障害（気を失うなど）
- ・全身けいれん



#### 3. どうすれば熱中症を予防できるの？

##### ●暑さを避ける

熱や湿気がこもらないように、換気やエアコンを使い、28℃以下を目安に室温を保ちましょう。

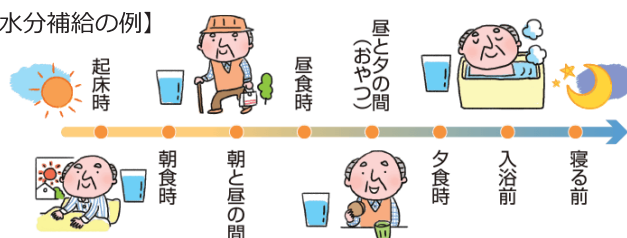
##### ●体調管理と体づくり

日頃から体温や血圧、脈拍を測定し、体調をチェックしましょう。一日一回汗をかく程度の運動をしましょう。

##### ●こまめな水分補給

のどが渇く前に水分を摂りましょう。目安は1日1.2リットルです。回数を分けて少しずつ飲みましょう。大量に汗をかいた時は塩分も摂りましょう。

##### 【水分補給の例】



## 栄養部



橋本病院では、毎月1日を「お寿司の日」、15日を「お誕生日膳（赤飯）」、そして季節に応じた行事食を提供しています。

### お寿司の日



ちらし寿司  
ねぎ味噌焼き(太刀魚)  
煮物(蓮根とつみれ)  
いちご 白味噌汁

### お誕生日膳（赤飯）



赤飯 天ぷら  
煮物(里芋)  
白菜と春菊の和え物  
味噌汁

### 母の日



オムライス  
コールスローサラダ  
フルーツポンチ  
コーンスープ



### 非常食【和風ハンバーグ】

当院では非常時の対応として、非常食を備蓄しております。非常食は美味しいと思われている方もいらっしゃると思いますが、一手間加えることで味も変わってきます。ご興味のある方は、管理栄養士までお声かけください。



## 防火防災委員会



### 令和3年5月20日から『避難勧告』は廃止されました！

今後は『避難指示』で必ず避難してください。  
小中学校に行くことだけが避難ではありません。  
『避難』とは『難』を『避』けることであり、以下の4つの行動があります。

- ・行政が指定した避難場所への立退き避難
- ・安全な親戚、知人宅への立退き避難
- ・安全なホテル、旅館への立退き避難
- ・屋内安全確保

※ 詳しくは内閣府、消防庁のHPをご覧ください。

| 警戒レベル            | 状況           | 住民がとるべき行動        | 行動を促す情報          |
|------------------|--------------|------------------|------------------|
| 5                | 災害発生又は切迫     | 命の危険 直ちに安全確保！    | 緊急安全確保※1         |
| <警戒レベル4までに必ず避難！> |              |                  |                  |
| 4                | 災害のおそれ高い     | 危険な場所から全員避難      | 避難指示(注)          |
| 3                | 災害のおそれあり     | 危険な場所から高齢者等は避難※2 | 高齢者等避難           |
| 2                | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を確認       | 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁) |
| 1                | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める      | 早期注意情報(気象庁)      |

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである(注) 避難指示は、令和3年の防災法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

## 令和3年5月20日から ひなんしじ 避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です

警戒レベル 4

警戒レベル 5

警戒レベル 4

警戒レベル 3

警戒レベル 2

警戒レベル 1

新たな避難情報等

緊急安全確保※1

避難指示※2

高齢者等避難※3

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

早期注意情報(気象庁)

これまでの避難情報等

災害発生情報(発生を確めたときに発令)

避難指示(緊急)・避難勧告

避難準備・高齢者等避難開始

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

## 医療安全管理体制委員会



## 「骨折0チーム」

当院では外傷による骨折を重大事故と分類しております。そういった事態を未然に防ぐ為、「骨折0チーム」といったグループを委員会スタッフ及び、病棟スタッフで構成しております。主な活動内容は、転倒を繰り返す患者様又は、繰り返す可能性のある患者様をピックアップし、構成員及び病棟管理職が立会い、患者様の生活場所が安全な環境となる様に調整する活動を行っております。



看護師・リハビリスタッフ・介護士等の他職種が連携し、患者様の病態をはじめ、運動負荷制限や夜間状態等の様々な要因を分析し、専門的な意見交換により、適切な環境設定を行える様に対応しております。



## 重大事故とは

入院・外来通院患者様が、当院における何らかの原因・過失により死亡またはそれに準ずる状態となった場合を言います。医療事故に係る患者影響レベルを設けており、0・1・2・3a・3b・4・5の7段階に分かれます。

- ・レベル0 … 誤った行為が発生したが、患者には実施されなかった。
- ・レベル1 … 誤った行為を実施したが、患者に変化は生じなかった。患者に観察の強化や心身への配慮が必要となったが、検査や処置、治療の必要はない。
- ・レベル2 … 誤った行為を実施し、患者に変化が生じた。
- ・レベル3a … 誤った行為を実施し、本来必要でなかった簡単な処置や治療が必要となった。
- ・レベル3b … 誤った行為を実施し、本来必要でなかった濃厚な治療や処置が必要となった。
- ・レベル4 … 誤った行為を実施し、生活に影響する重大な永続的障害が発生した可能性がある。
- ・レベル5 … 誤った行為を実施し、死因となった。








## 感染症予防対策



来院される際には、布マスク・ウレタンマスクではなく、より飛沫防止効果の高い使い捨てマスク（**不織布マスク**）の着用をお願いしております。

院内への感染症の持ち込みを最大限防ぎ、感染症の発生・拡大による治療の中断や病院の機能低下を防ぐため、ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

| ★マスクの効果★    |   | 不織布マスク  | 布マスク   | ウレタンマスク   |
|-------------|---|---|--|---|
| 対策方法        |   |  |  |  |
| 吐き出し<br>飛沫量 |  | 80%<br>カット  | 66~82%<br>カット  | 50%<br>カット  |
| 吸い込み<br>飛沫量 |  | 70%<br>カット  | 35~45%<br>カット  | 30~40%<br>カット   |

## 地域連携部



地域連携部では、患者様・家族様への入院説明と病状確認を目的として入院前に紹介元病院へお伺いする**事前訪問**に取り組んでおります。今回は2021年3月～5月の回復期リハ病棟の実績を紹介いたします。

- 1ヶ月の訪問件数 : 3月【41件】、4月【21件】、5月【21件】
- 紹介から訪問までの平均日数 : 3月【6.4日】、4月【4.7日】、5月【4.6日】
- 紹介からご入院までの平均日数 : 3月【13.6日】、4月【12.4日】、5月【10.4日】

※事前訪問後、当院へ転院されるまでの平均日数は7.3日です。**大変お待たせして申し訳ございません。**



### 対象となる方

1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態。  
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸随損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症。
2. 多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折もしくは手術後。
3. 外科的手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後。
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は関節の神経、筋又は靭帯損傷後。
5. 股関節又は膝関節の置換術後。



### 移動も安心のサービス

転院の際の無料送迎をしております。ご希望の方はお気軽にお申し出ください。

### リハビリは 365日、1日3時間

提供させていただきます。  
また、多職種によるチーム医療で、早期に退院できるように取り組んでいます。



### 入院相談はお気軽にご連絡ください！

橋本病院 地域連携部

窓口：大西 宏美

電話：0875-63-3552（直通）  
0875-63-3311（代表）



認知症治療病棟への入院相談もお伺いしております。お気軽にご連絡ください。

## 事務部



～ 三豊市、観音寺市にお住まいの方へ～  
国保特定健康診査・後期高齢者健康診査について

特定健康診査は、生活習慣病の前触れとなるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防に重点をおいた健康診査です。対象者には市役所より特定健康診査の受診券が届きますので、受診券の内容を確認し、受診日まで大切に保管してください。

【実施期間】2021年6月1日(金)～10月31日(水)

【実施機関】三豊市、観音寺市内の健康診査実施医療機関

【必要な物】保険証、受診券および質問票、自己負担金

健康診査を希望される方は**事前にご予約をお願い致します。**

受診券が届きましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

### お手持ちの証書をご確認ください 7月31日が有効期限です

- ・ 限度額適用・標準負担額減額認定証
- ・ 後期高齢者医療被保険者証
- ・ ひとり親家庭等医療費受給者資格者証
- ・ 重度心身障害者等医療費受給者資格者証

自動更新となるため、更新手続きは必要ありません。それぞれの証書は7月中旬に郵送されます。

8月1までにお手元に届いていない場合は、お住まいの市役所へお問い合わせください。

医療法人社団和風会 橋本病院  
〒768-0103  
香川県三豊市山本町財田西902番地1  
TEL：0875-63-3311  
FAX：0875-63-2651  
入院相談直通電話：0875-63-3552  
E-mail：wafukai@gaea.ocn.ne.jp  
HP：http://www.wafukai-hashimoto.jp  
発行元：橋本病院 広報委員会

医療 回復期リハビリテーション病棟 89床  
認知症治療病棟 67床

介護 橋本病院指定居宅介護支援事業所  
通所リハビリテーションセンターはしもと  
訪問リハビリテーションセンターはしもと

